

■VK ビューワーを起動する



1 デスクトップアイコン [VK ビューワー v2.2] をダブルクリックします。

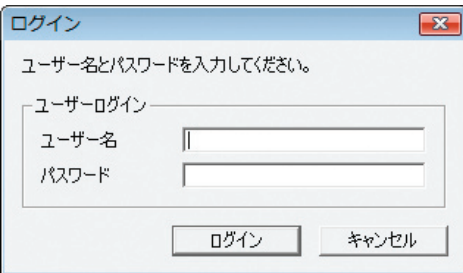
録画サーバーの接続メニューが表示されます。

※ VK-Lite ではアイコンが異なります。



2 [マスター録画サーバー] を選択して、[接続] をクリックします。

[localhost]、[IP アドレスで指定する] を選択すると、[ログイン] ダイアログボックスが表示されます。



3 [ユーザー名] と [パスワード] を入力して [ログイン] をクリックします。

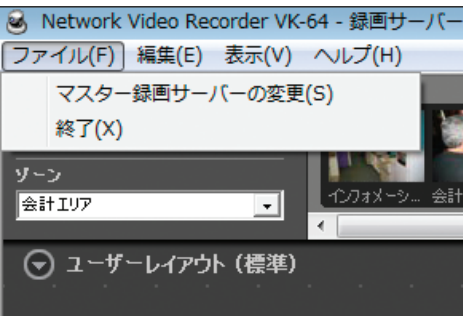
ビューワーが起動します。

ユーザー名 / パスワード控え欄

ユーザー名	
パスワード	

- 大文字、小文字に注意して入力してください。
- ユーザー名 / パスワードについては、管理者に確認してください。
- 本書にユーザー名 / パスワードをメモしてご利用される場合は、第三者にユーザー名 / パスワードがもれないように厳重に管理してください。

■VK ビューワーを終了する

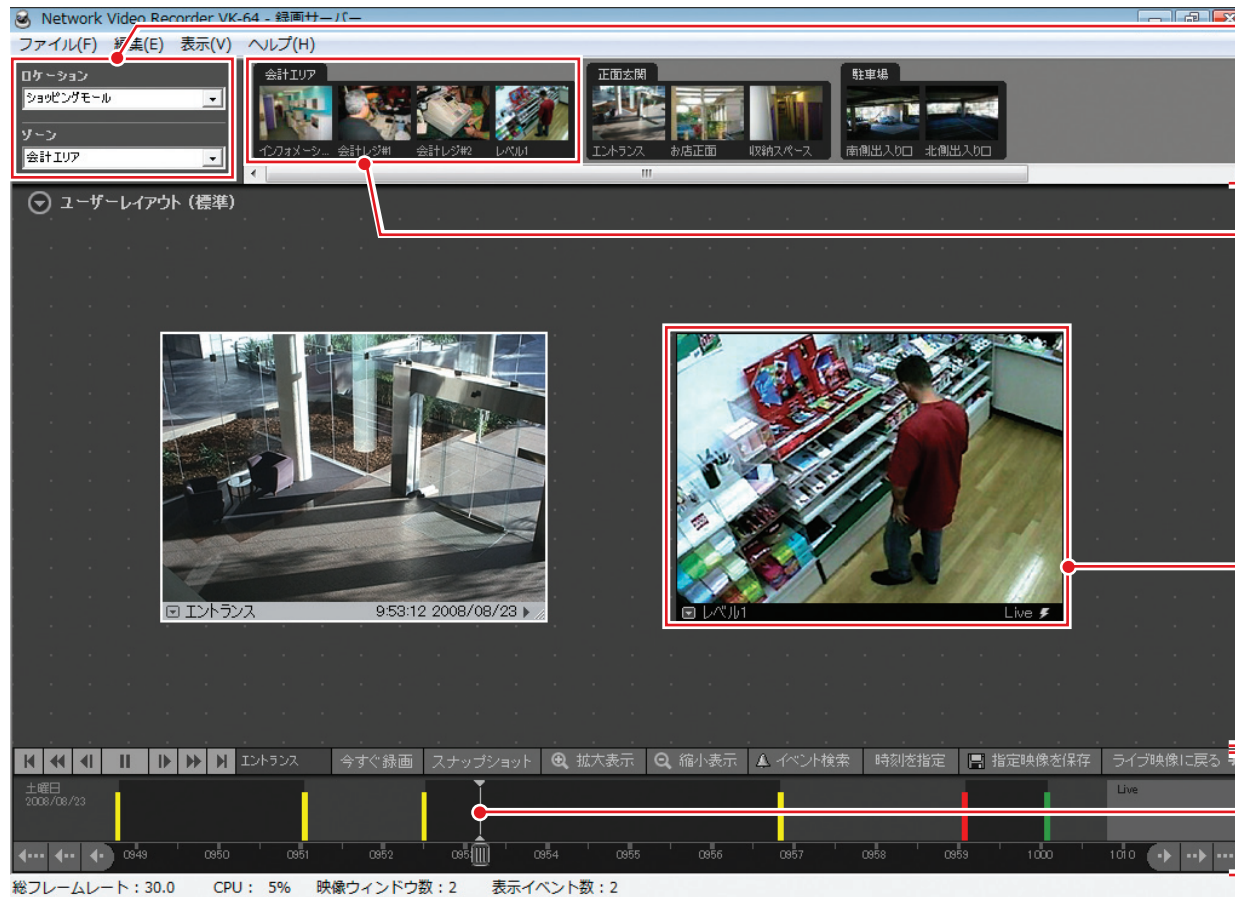


4 メニューバーから [ファイル] → [終了] を選択します。

ビューワーが終了します。

- パソコンでスクリーンセーバーを設定していると、スクリーンセーバーが起動して画面に何も表示されないことがあります。スクリーンセーバーから画面を復帰させるには、マウスを動かしてください。

■VK ビューワー画面



ロケーション / ゾーン

[ロケーション]	ゾーンをグループ化したものです。
[ゾーン]	カメラの配置場所です。

カメラ選択欄

ゾーンごとに配置されたカメラ一覧が、サムネイル画像として表示されます。サムネイル画像の数は、ゾーンに含まれるカメラの台数を示しています。

映像表示エリア

映像ウィンドウを配置する領域です。

映像ウィンドウ

カメラのライブ映像や録画映像を表示するウィンドウです。

タイムライン

録画情報や、発生したイベントが表示されます。

再生ヘッド

再生している時間を示しています。

映像ウィンドウについて



映像表示

ライブ映像または録画映像が表示されます。

ライブ映像	現在の撮影映像が表示されます。
録画映像	録画サーバーに録画した映像が表示されます。

タイトルバー

カメラ名と、映像の状況が表示されます。タイトルバーは、映像表示の内容によって以下のように変化します。

	タイトルバーの色	映像の状況
ライブ映像表示中	黒	Live
録画映像表示中	グレイ	録画時刻

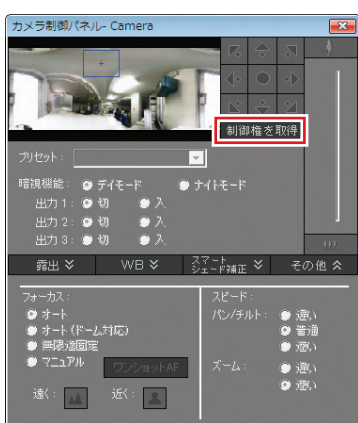
- 映像ウィンドウの表示位置、サイズ、レイアウトの変更などの操作は、『システム管理者マニュアル』の「第5章 ビューワーリファレンス」を参照してください。
- カメラ選択欄、タイムライン、映像ウィンドウのタイトルバーは、メニューバーの [表示] によって非表示にすることもできます。

■ カメラを制御する

1 制御したいカメラの映像ウィンドウをクリックします。



2 メニューバーから [表示] → [カメラ制御パネル] を選択します。
[カメラ制御パネル] が表示されます。

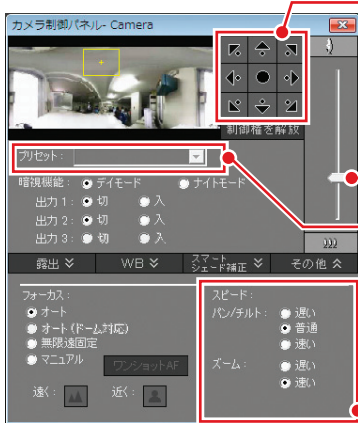


3 操作メニューから [制御権を取得] をクリックします。
カメラの制御権を取得できた場合は、[カメラ制御パネル] の各ボタンがアクティブになります。



- 「カメラ制御権を取得できません」というメッセージが表示された場合は、管理者権限を持ったビューワーが制御していることがあります。管理者にお問い合わせください。
- カメラの種類によっては使用できない機能があります。詳細は『システム管理者マニュアル』をご覧ください。

パン / チルト / ズームの操作



パン (左右) / チルト (上下)
パンチルト操作可能なカメラを矢印の方向に操作します。クリックしてすぐ放すか、クリックしたままにすることで、パン、チルトを操作します。

ズーム
ズームスライダーをドラッグすることでズームを操作します。

[プリセット]
あらかじめカメラにプリセット登録されているアングルを、リストから選択して操作します。

パン / チルト / ズームの速度
パン、チルト、ズームの操作速度を調整します。



- 詳細は『システム管理者マニュアル』の「第5章 ビューワーリファレンス」を参照してください。
- カメラの制御権を開放せずに30秒間放置すると、「あと10秒で制御権が失われます。」というメッセージが表示されます。その後、操作を行わずに10秒経過すると、カメラの制御権が失われます。
- 録画中のカメラ操作については、あらかじめ管理者と運用方法をご確認ください。

■ 録画映像を再生する

タイムラインから再生する場合

- 1 再生したいカメラの映像ウィンドウをクリックします。
- 2 タイムバーを左または右にドラッグして、表示時刻を移動させます。



- 3 再生したい時間をクリックします。
選択した映像ウィンドウで録画映像が再生されます。



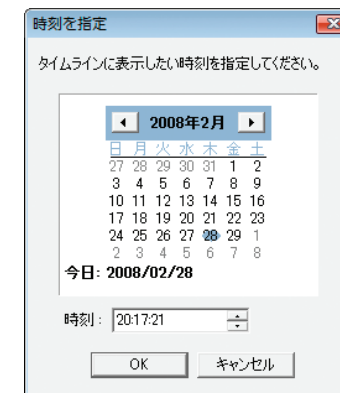
時刻を指定して再生する場合

- 1 再生したいカメラの映像ウィンドウをクリックします。

時刻を指定

2

[時刻を指定] をクリックします。
[時刻を指定] ダイアログボックスが表示されます。

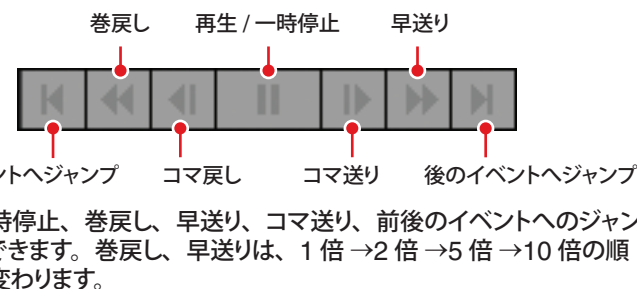


3

日時 / 時刻を選択し、[OK] をクリックします。
選択した映像ウィンドウで録画映像が再生されます。

再生映像の調整 / 保存

再生操作をコントロールする



タイムラインを拡大表示 / 縮小表示する



タイムラインの詳細レベルを変更します。

[拡大表示]	タイムラインを、より詳細に表示できるようにします。
[縮小表示]	タイムラインの全体を表示できるようにします。

ライブ映像に戻る

ライブ映像に戻る →

映像表示を、録画映像からライブ映像へ切り替えます。

指定映像を保存する (外部媒体への保存)

指定映像を保存

録画映像は、mov フォーマットで任意の場所に保存することができます。保存した録画映像は、QuickTime Player、あるいはその他の mov フォーマットに対応したプレーヤーで見ることができます。

保存形式	QuickTime 形式 (拡張子: mov)
録画時間	最長 1 時間



- MPEG-4 の録画再生では、巻戻し、コマ戻しはご利用になれません。 ※ VK-Lite では、MPEG-4 の録画はできません。
- QuickTime は Version 6.5.1 以上を推奨します。
- Windows Vista をご使用の場合は、映像の保存先としてシステムドライブの Windows フォルダや Program Files フォルダを指定しないでください。映像を保存することができません。